

看護

公益社団法人
新潟県看護協会機関誌

にいがた

Series

つながる・ひろがる・たかめる
専門性の高い看護

2022 Vol.151 Contents

- | | | | |
|----|---------------------------|----|------------------------|
| 02 | 会長あいさつ／令和4年度 看護協会役員・職員の紹介 | 07 | 訪問看護実態調査から明らかになった課題 |
| 03 | 令和4年度 看護協会役員・職員の紹介 | 08 | つながる・ひろがる・たかめる専門性の高い看護 |
| 04 | 令和4年度 看護の日事業 | 10 | 労働環境改善推進委員会より |
| 05 | 看護の日事業イベント／新潟県看護協会通常総会 | 11 | 新潟県ナースセンターからのお知らせ |
| 06 | 職能集会報告 | 12 | お知らせコーナー |



会長あいさつ

公益社団法人新潟県看護協会
会長 斎藤 有子

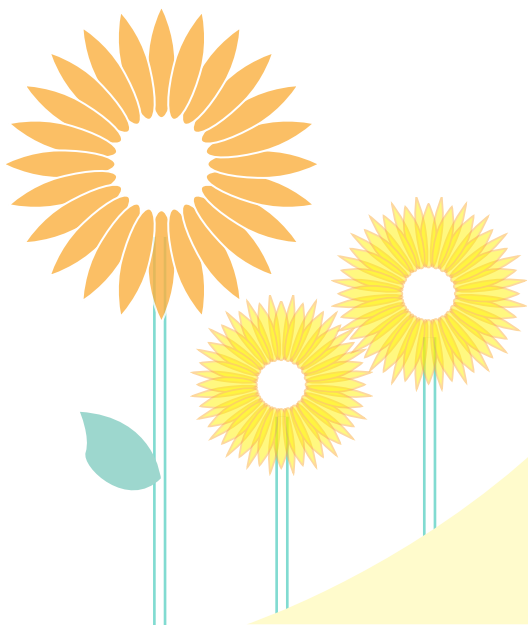
会員の皆さまには、日頃より看護協会の活動及び事業運営にご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症への対応が継続している中で、医療、保健、介護、在宅等の最前線において、感染のリスクの不安を抱えながら看護に懸命に取り組まれている多くの看護職の皆さまに敬意を表します。

令和4年度新潟県看護協会通常総会は、6月15日に新潟グランドホテルで開催しました。昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み、規模を縮小しての開催となりましたが、提出しました議決事項全てを承認いただくことができ、感謝申し上げます。

令和4年度新潟県看護協会の重点目標は、「全世代を支える地域包括ケアを推進する看護提供体制の整備」「看護職が働き続けられる勤務環境づくりの推進」「看護職の役割の推進と質の高い看護人材の育成」「看護施策を推進するための基盤の強化」の4つです。

今後の社会状況における保健、医療・福祉へのニーズを見極めてそれに応えていくとともに、看護職が誇りをもち、安心して働きつづけることができるよう協会活動の更なる充実に努めてまいります。

会員の皆さまと一緒に考え、ともに取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



令和4年度 看護協会役員・職員の紹介



専務理事 池田 良美

新たに専務理事に就任いたしました。COVID-19感染拡大では、県看護協会は行政と連携し、ホテル療養者、自宅療養者の看護にあたりました。看護職間の連携や看護職の役割の重要性を新たに感じました。

当協会の使命には「県民のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る。」という一節があります。この使命を全うするためには協会が各職能の連携や各支部の自立的活動を支援することが大切です。

協会が存在する意義を常に考え会員の皆様との対話を大切に事業を遂行してまいります。



事務局長 高橋 則夫

4月から新たに高橋が事務局長に就任し、総務課では事務局長を含めて5名の職員で業務を行っています。総会や理事会等の開催準備、予算・決算のとりまとめ、協会への入会案内や手続きに関することなどを担当しています。支部や各種委員会などを含め、協会全体の運営がスムーズに行えるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



青木常務理事

岡田課長

常務理事 青木 洋子(新任)

新たに常務理事に就任いたしました。主に継続教育、認定看護管理者教育、医療安全に関する事業を担当いたします。認定看護管理者教育は岡田課長と共に取り組みます。また、昨年度より「専門性の高い看護職員育成事業」について行政、大学等教育機関、医療機関、専門看護師・認定看護師・特定行為研修を修了した看護師と連携して進めております。更なる医療・看護の質向上となるよう人材育成に努めてまいります。



辻常務理事

高橋課長

常務理事 辻 夏子

ナースセンター課を担当しています常務理事の辻、課長の高橋です。ナースセンター課は、県及び日本看護協会の「委託事業」として、①ナースバンク事業②再就職支援事業③潜在看護職員就職準備金支給事業④新型コロナウイルス感染症に係る事業⑤WLB推進事業⑥看護の日事業⑦次世代の看護学生に対して看護活動及びキャリア支援の促進事業⑧高校生一日体験事業等を行っています。

最近では、緊急的に新型コロナウイルス感染クラスター発生による看護職応援依頼があり、ナースセンターに登録して頂いた看護職の方より協力をいただきました。感謝申し上げます。



青柳常務理事

今出課長

常務理事 青柳 玲子

担当は地域包括ケアシステム関連事業、災害看護対策事業、思春期・エイズ相談事業です。今年度重点事業である新潟県訪問看護総合支援センター事業は、安定した質の高い訪問看護提供体制の整備を目指し、今出訪問看護推進課長とともに事業の推進を図ります。さらに災害対策では、近年の大規模災害を踏まえ災害看護支援体制の充実強化に向けた見直しを図り、安心・安全を担保した災害支援ナースの養成に取り組んでまいります。

令和4年度 看護の日事業

令和4年5月12日

令和4年度 看護業務功労者新潟県知事表彰

受賞者

田邊 由美子様
(訪問看護ステーションリーフ)

波形 千恵子様
(NPO法人十いろ)

加藤 由美子様
(前厚生連佐渡看護専門学校)

濱田 香津恵様
(佐渡市役所)

〔ご出席いただいた、二人の受賞者〕



田邊 由美子様



波形 千恵子様

令和4年度 優良看護職員 新潟県看護協会長表彰者

受賞者 176名



高校生一日看護師体験発表

感染対策のため、事前収録による発表会が行われました。

2名の高校生から学びの発表をしていただきました。貴重な体験発表をありがとうございました。コロナ禍で大変な中、ご協力いただきました施設の皆様に深く感謝申し上げます。



(Zoomでの発表)

「看護の日」市民公開フォーラム

●テーマ…「幸せに生きる方法:心理学の実践」

●講師……新潟青陵大学 福祉心理学
臨床心理学科 碓井 真史様

科学的に証明された幸福がずっと続く12の習慣について、とても興味深いお話をお聞きすることができました。



三条市の中学生に 出前授業を行いました



令和4年5月12日看護の日事業にて、三条市体育文化会館で、出前授業を開催いたしました。県央地区の看護師数が少ないことから、看護師の職業選択を推進することをねらいとし三条市での開催が決められました。参加校は、学校からの希望を募り、大島中学校、本成寺中学校、第三中学校、栄中学校の4校、総勢約315名でした。講師は、県立燕労災病院の看護副部長の酒井友香さんと、病棟師長の須佐由香さんをお願いし、「命の大切さ」と「看護の仕事」をテーマに、講義と実技指導を行いました。脈診や聴診器を用いた呼吸音の聴き方や、パルスオキシメーターの使い方など、直接医療機器に初めて触れ、にぎやかに授業が進行されました。

生徒からは、バイタルサインがなぜ重要なのか、5月12日がなぜ看護の日なのか、仕事の中でつらいことは何ですか、という内容の質問がありました。



看護副部長の酒井さんは「その時々には患者さんの容態が悪くなり辛いことがあっても、患者さんや家族からの「ありがとう」を聞くことがとても多いので、やりがいの方が大きい仕事です。」と看護の素晴らしさを伝えていました。

生徒は、日本看護協会のPRバスの前で撮影しました。「学校としても、校外学習が少ない昨今の現状からこの授業を教育の一環とすることができました。」という学校側からの声もいただきました。

講師の県立燕労災病院の酒井さん、須佐さん、ありがとうございました

令和4年度 新潟県 看護協会 通常総会



令和4年6月15日新潟グランドホテルにて通常総会が行われました。

今年もコロナ感染症の為、規模を縮小して行われ、各施設代表1名の制限で96名が参加しました。令和3年度各活動報告と、令和4年度事業計画、予算等が議決されました。他に今期で満期終了となる役員を代表し、太田昭子専務理事より挨拶がありました。



保健師職能委員会

保健師職能委員長 星野 明子

令和4年度の保健師職能活動方針は、前年度の方針を踏襲し、①地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の推進。②健康危機対応能力の向上を図る。③ネットワークを拡げ、保健師の専門性を発揮できるとしました。

保健師職能集会では、テーマを「新任期でもできる!手応えのある保健指導のコツー行動変容を促すアプローチ」とし、一般社団法人おもしろ健康教育研究所の代表理事 伊藤純子氏と副所長 高橋佐和子氏から実践を交えて御講演いただきました。参加者には好評で、楽しく、記憶に残る教育講演でした。10月7日(金)には、「地域共生社会の実現～地域課題を捉えるチカラ～」をテーマに情報交換会を開催します。地域共生社会の実現に向けた保健師の役割について、意見交換できればと思います。11月22日(火)の研修会は、「保健師活動の継承～育ちあう現任教育～」というテーマで、所属や世代を超えて保健師の専門性や役割をつないでいくことの大切さを共有する機会にしたいと考えています。今年度の活動にもぜひ御協力くださるようお願いします。

助産師職能委員会

助産師職能委員長 佐藤 志津子

令和4年度の助産師職能集会は「妊娠期の食育の新常識」と題して、歯科分野で食育や健康科学を研究している中野智子先生に講演を依頼しました。日本の食生活は時代と共に激変し、和食という栄養素のバランスの取れた食事からバランスの良くない現代食となっています。特に若者の間に広がる痩せ願望など妊娠前からの食生活がそのまま妊娠期や子育てに影響します。2021年に厚生労働省は妊産婦のための食生活指針を改定しました。ここでもう一度助産師による妊産婦、子への栄養指導の重要性を認識する必要があります。

また助産師は、離乳食の指導も実施しますので、生涯にわたる食生活の基本が身につく重要な時期に携わることになります。受講後のアンケートからも食品の選び方等知らないことが多い内容だったという意見からも全ての助産師が改定された食生活指針を理解して、更に栄養学や口腔内衛生を深めていく必要があると思います。

看護師職能I・II合同集会

看護師職能I委員長 長岡 敦子



南雲 陽子氏

令和4年度の看護師職能I・II合同集会は、新型コロナウイルス感染症対策を行いハイブリットで開催し、より多くの看護職の方々に参加頂きました。今年度は看護師職能I・IIの合同会議を開催し看護職間における連携強化を検討して参ります。

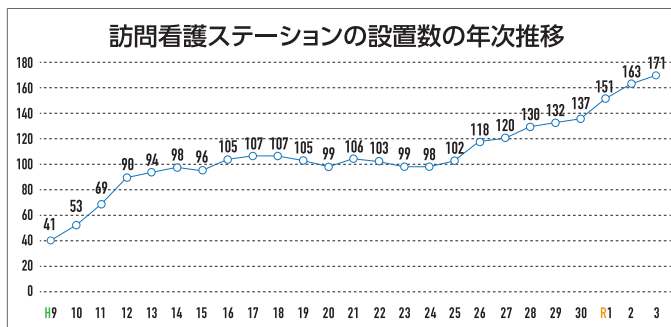
特別講演では、新潟薬科大学 臨床教授 オフィス・エヌ代表 南雲 陽子氏による「苦手な人とのコミュニケーションスキルを知ろう」をテーマにご講演を頂き、日頃の関係づくりのためのコミュニケーションや話を聞く時の基本的態度を学ぶことができました。

令和3年度訪問看護実態調査結果から明らかになった課題

訪問看護推進委員
見附市立病院 古畑 まり子

新潟県看護協会は、令和4年度「新潟県訪問看護総合支援センター」を開設し、県民が住み慣れた地域で人生の最期までその人らしく過ごすことができるよう、質の高い看護サービス提供体制の安定化及び推進を図ることを目的に訪問看護推進事業を行っています。その事業の一つ「訪問看護実態調査」は、新潟県受託事業として平成4年より新潟県内の訪問看護実施施設（病院、診療所および訪問看護ステーション）に協力して頂き、毎年実施しています。調査の主旨は、新潟県における訪問看護の施設状況、利用者数、職員需給状況等の実態調査を行い、訪問看護事業を推進するための基礎資料とすることです。

この調査は、訪問看護推進委員の活動の中で多くの時間とエネルギーを費やしています。初めに調査内容の目的を明確にして調査票を作成します。そして、調査票回収後は、データ集計、分析、考察と一つひとつの作業を委員全員で進めます。2021年度は、231施設からご協力頂きました。調査結果から明らかになった課題は以下の通りです。



新潟県が調査している届出数の推移

①訪問看護サービス提供機関設置の地域格差の是正

県内の訪問看護サービスを提供する事業所数および一事業所当たりの利用実人数は増加しています。しかし、訪問看護ステーションの約半数が新潟圏域に集中しています。高齢化率の高い市町村、特に中山間地域に安定した訪問看護サービスを提供できる体制整備への取り組みが課題です。

②訪問看護の安定的な人材確保

「訪問看護を行う上で問題と感じていること」の回答の第1位は例年「人員不足」で、訪問看護の安定的な人材確保は重要な課題となっています。入職後2年以内の退職者では「訪問看護が合わない」という理由が多く、訪問看護就業支援プログラム（インターンシップ事業）等を有効活用し、希望に即した採用に繋がりたいと考えています。また、ここ数年新卒看護師の採用実績がない中で、2021年度に1事業所が新卒看護師（卒後1年以内）を採用しました。新卒看護師採用のメリットなど情報を提供して頂きました。今後は、新卒看護師採用に向けた看護関係学校・養成所との連携強化、新採用者の教育体制整備を進めていく予定です。

③訪問看護の質向上

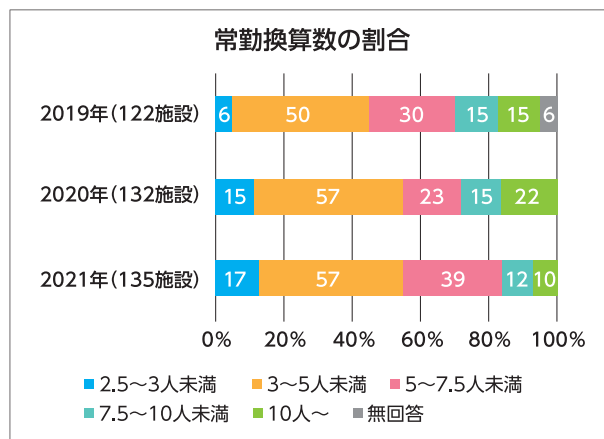
「訪問看護を行う上で問題と感じていること」の回答として「スタッフ間の能力差」は第3位で、各事業所の看護の質向上が課題となっています。訪問看護従事者研修会に関する調査では、「受講したことがない」という回答割合が増えており、理由に「業務多忙」「必要性を感じない」等の意見がありました。2022年度は、研修内容を見直し、eラーニングの導入、単位別に受講できる研修も企画しています。

④経営の安定化

利用者への利益・安定的な事業運営・職員の定着・地域への貢献を目的に大規模化が推奨されている中、新潟県では、大規模ステーション（常勤換算数10人以上）の割合が伸びず、小規模ステーション（2.5人以上5人未満）は全事業所の半数を占めています。小規模ステーションは、事業収支において赤字の割合が高く、携帯当番の回数もスタッフより管理者の方が多い事業所が見られました。

以上の課題を、訪問看護推進に関する研修に繋げる、また新潟県や関係機関と連携を図るなど改善に向けて取り組んでいます。実態調査は、2020年度より大学の先生にアドバイザーとして参加して頂き、年々内容を充実してきました。私たち訪問看護推進委員もこの活動を通じて、多くを学び成長を感じています。

新潟県看護協会のホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。



母性看護専門看護師としての活動内容

新潟県済生会三条病院
助産師 母性看護専門看護師
吉森 容子



チームリーダーの吉森容子さん(前列左から2人目) [倫理コンサルテーションチームメンバーと]

母性看護専門看護師(以下母性看護CNS)は、あらゆるライフステージの女性とご家族を対象に、水準の高い看護ケアを効率よく提供できるよう、スタッフと協働しながら活動しています。現在、全国で89名、新潟県では2名が認定を受けています。専門看護師(以下CNS)には「実践」「調整」「相談」「教育」「倫理調整」「研究」の6つの役割があり、13分野の領域が特定されています。私は2014年に認定を受け、現在は看護部長室に所属しCNSの6つの役割機能を駆使しながら、産婦人科領域を中心に組織を横断的に活動しています。

出産を取り巻く現状では、近年の少子、晩婚化を背景にハイリスクな妊娠や出産が増加し、より専門的な知識を持ちケアを提供することが求められています。複雑で解決困難な問題を抱く対象の方には、CNS自身がより適切な看護支援を行いながら、スタッフからの相談にも応じると共に地域連携の窓口となる等、チーム医療を支える役割を担っています。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、立ち合い出産、入院中の面会、産後の育児相談の機会の制限など、妊産婦さんの支援に大きな影響を及ぼしました。そのような中、妊婦さんが安全・安心して出産に臨み、育児がスタートできるよう、組織や管理者、医師と共に体制を整えてきました。

また、女性は思春期、成熟期、更年期、老年期と女性ホルモンの変化から、女性特有の症状、悩みが

出現します。そのため年齢による身体の変化を理解しながら、セルフケアすることが大切になります。そこで女性の健康問題への支援を目指し、母性看護CNSが担当するウィメンズヘルス外来を開設しました。PMS(月経前症候群)や更年期症状の相談、また産婦人科領域における様々な意思決定支援(リプロダクティブヘルス・婦人科手術・出生前検査に関すること等)を実践し女性の健康に向けて支援しています。

さらに今年度は看護部の新人研修の中で、女性・男性ホルモンの身体への影響や月経時のセルフケアに関する講義を行いました。今後は、ウィメンズヘルスの視点からも看護職が自分らしく仕事のキャリアを重ね、ワーク・ライフ・バランスが実現できるよう組織と協働しながら支援していきたいと考えています。

組織の横断的な活動では、看護部の教育担当をしています。教育委員会のメンバーとともに、年間の教育研修の企画、運営や現場でのOJTの充実に向けた取り組みなど、メンバーがやりがいをもって楽しく委員会活動ができるように支援しています。

倫理コンサルテーションチームではチームリーダーとして、職員の倫理的ジレンマの解消をはかり、よりよい医療と福祉の提供に向けて多職種とともに奮闘しています。これからも母性看護CNSの役割を発揮しながら、スタッフや多職種と協働して活動したいと思っています。

がん看護専門看護師としての活動内容

新潟県立がんセンター新潟病院
緩和ケアセンタージェネラルマネージャー
がん看護専門看護師 柏木 夕香

専門看護師の役割

専門看護師(Certified Nurse Specialist: CNS)は、保健医療福祉の発展への貢献や看護学の向上を目的として資格認定されており、2022年現在、14の専門看護分野が特定されています。CNSは各領域の知識や技術を深め、複雑で解決困難な看護問題をもつ人々に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するため、6つの役割(実践、相談、調整、倫理調整、教育、研究)を効果的に発揮します。

2022年6月現在の新潟県に在籍するCNSは6分野37名(登録公表者)、がん看護CNSは18名と最多です。

当院には6名が在籍し、看護管理、病棟での看護実践、緩和ケアセンターにおける組織横断活動などに従事しています。具体的には患者さんやご家族の苦痛のスクリーニングと看護支援、多職種との連携調整やコンサルテーション、倫理的な問題への取り組みや教育活動、看護研究の支援などを通して、より質の高いがん看護実践を行うための小さな改革を進めることに取り組んでいます。

専門看護師のここが面白い

もちろん、患者さんやご家族のそばにいて看護している時間が一番好きです。CNSになって15年経ちましたが、私自身はずっと相談部門で組織横断的に活動していますので、実践の中心は患者さんやご家族、さまざまな医療スタッフとの対話です。対話を通して相手を深く理解したり、対話自体が相手の力を引き出し、支えていることを実感したりすることは大きな喜びです。また、複雑で固まってしまったように見えた問題や日々の活動を通して見えてきた組織の課題をひも解き、周囲と力を合わせて解決に向けて変化させていくことができる点におもしろさを感じます。眉間にしわを寄せて考え込む時間も多のですが、それ以上に毎日が新しい発見に満ち、充実感を得られます。

新潟がん看護研究会のご紹介

2012(平成24)年3月、がん看護に関する問題や課題の解決に向けたアイデアを創出し、新潟からがん看護を発信するために、県内のがん看護教育を行う大学院の教員とがん看護CNSが協働し、新潟がん看護研究会を立ち上げました。臨床と大学の連携をはかり、研修会や講演会の開催のほか、2017年からは年1回の学術集会を企画・運営して

います。

学術集会は時代のニーズやトピックスをテーマに掲げ(表1)、教育講演やシンポジウム、看護研究発表などを行います。研究発表というハードルが高く感じるかもしれませんが、学術集会の場で研究のアイデアを発表し、意見交換を通して計画を練り上げていくこともできます。新潟のがん看護の発展に寄与するために知と実践を結びつける活動を今後も続けていきます。

●新潟がん看護研究会学術集会テーマ一覧 (表1)

開催年度	大会テーマ	学術集会長
第1回 2017	新潟の新しいがん看護	丸山 美香
第2回 2018	さまざまな場でがん患者を支える	柏木 夕香
第3回 2019	小児・思春期・AYA世代のがん患者を支える	西村 香
第4回 2020	高齢がん患者を支える	青海 直子
第5回 2021	がん放射線療法を受ける患者を支える	三浦 一二美
第6回 2022	(11月開催予定。詳細未定)	園部 里美

専門看護師の財産は人脈!

CNSの財産は、なんといっても人脈!1つは同じ施設で共に働く多職種の仲間、もう1つはCNS同士の施設を超えたつながりです。CNSが施設内で役割を果たすためには下地が重要です。日ごろから多職種との円滑なコミュニケーションを心掛け、組織をアセスメントし、コツコツ働きかけて人脈づくりに勤しんでいます。

そして、新潟はCNS同士のつながりをもちやすい環境にあります。新潟には、がん看護を含めてCNS養成課程を開講する大学院が複数あり、共に学ぶ仲間や先輩CNSと知り合う機会が多いことは大きなメリットです。迷ったときや悩んだときに相談できる、頼りになる人脈はCNSにとって欠かせない財産です。活動を通して県外にも人脈を得ることができ、視野が広がります。

新しい仲間づくり 専門看護師ネットワークの試み

2022年3月に新潟県立看護大学や新潟県看護協会の呼びかけにより、新潟県内のさまざまな分野のCNSのネットワーク化に向けた取り組みが始まりました。

第一歩として5分野のCNSの代表が参加して意見交換を行い、協働に向けて動き出すことになりました。多分野協働は、多様化する人々のニーズに対して何ができるのか、CNSの活動の可能性を大きく広げる契機になるのではないかとワクワクしています。

労働環境改善推進委員会より 「看護職の皆さん、ご存じですか？」

担当理事 辻 夏子

1 看護職の労働環境相談のご案内

昨年度のWLB推進研修は、「看護補助者の看護業務ワークシフト・シェアで上手に協働」を行いました。「研修での学びがあった」というご意見の一方で、「勤務する病院で活かしていくのはなかなか難しい」という声も聞かれていました。そこで、労働環境改善推進委員会は、研修で終わるのではなく、研修内容を現場につなげるにはどうしたらよいのかを一緒に考えていく体制が必要だと考え、「看護職の労働環境相談」を立ち上げました。

今年度は「看護補助者との協働」に関する相談内容とさせていただきます。微力ではありますが、どうぞお気軽に「看護職の労働環境相談」をご利用下さい。

相談例

看護補助者と協働のための
コミュニケーションの取り方

看護師の指示の在り方



*「こんなこと聞いていいかな?」と悩まないでお気軽にどうぞ!

*相談方法等は、新潟県看護協会ホームページをご参照ください。

2 看護職員等の処遇改善事業補助金について

地域でコロナ医療など一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員への処遇改善事業補助金の申請手続きが開始されています。

2021年、岸田政権の発足を契機に議論されてきた「看護職の賃金引き上げ」が実現されることになりました。看護職員等処遇改善のための補助金事業の実施について2022年1月11日付け厚生労働省医政局長から都道府県知事宛てに通知が出され、実施要綱が公表されました。

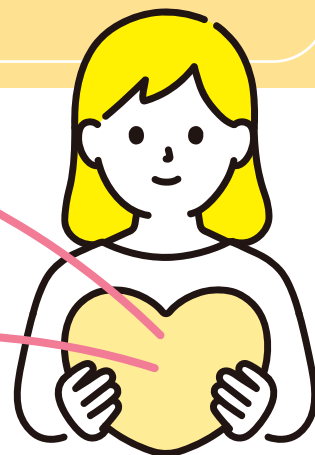
申請・交付については、2～3月に必要書類を都道府県へ提出することとなっています。申請については、日看協ホームページの看護職員の収入増に向けて[日本看護協会 \(nurse.or.jp\)](https://nurse.or.jp)をご覧ください、その上で自病院の状況をご確認いただければと存じます。まずは、自施設が申請対象なのか、すでに申請しているのか、処遇改善（賃金引上げ）はされたのか?いつから?などの確認をしておきましょう。

専門職にふさわしい処遇の実現をするのは今です。

新潟県ナースセンターからのお知らせ



離職防止相談窓口 を開設しました



離職防止相談窓口は、新型コロナウイルス感染症に関わる看護職の悩みや不安を解消し、離職防止を図ることを目的とした専用ダイヤル電話相談窓口です。

新型コロナウイルス感染症の対応で仕事に悩み、退職を考えている方、風評被害や偏見で仕事を辞めたい、仕事を続けられるか心配、誰かに話を聞いてもらいたい…。

まずはお話ししませんか？お気軽にお電話ください。

≫専用ダイヤル≫ **070-3799-2550**

●開設曜日:毎週火・木・金曜(祝祭日及び年末年始は除く) ●相談時間:9:00～12:00／13:00～16:00

看護師等の離職時の届出制度

●離職される看護職の皆様へ届出のお願い●

「看護師等人材確保の促進に関する法律」の改正により、離職時等に保健師・助産師・看護師・准看護師の免許保持者がナースセンターへ自身の情報を届出することが**努力義務**となりました。

届出対象者

- 病院等を離職する看護職（病院等とは、病院、診療所、助産所、訪問看護事業所、介護老人保健施設が含まれます）
- 保健師、助産師、看護師、准看護師の業に従事しなくなった場合
- 免許取得後、ただちに就業しない場合
- 看護職の資格をおもちで看護職以外の仕事に就いている方

新潟県ナースセンターは、就職相談や再就職支援セミナーなど、届出された看護職の方のライフサイクルにあわせて、きめ細やかな支援を行います。

「とどけるん」は、個人でインターネット経由した届出をすることを原則としています。届出したあとは、離職した看護職が「またいつか働きたい!」をナースセンターがサポートします。届け出た内容はあなたの情報です。届出内容に変更があるときは、ナースセンターに連絡をお願いします。

お問合せ先

登録は「とどけるん」で検索
またはQRコードから▶



tdokerun

新潟県ナースセンター TEL025-233-6011
E-mail: niigata@nurse-center.net

登録内容に変更があった場合は、下記のいずれかの方法で届出をお願いします。

- ① キャリナースから変更。
- ② 「会員データ変更届」(新潟県看護協会HPよりダウンロード可)を新潟県看護協会へ郵送またはメール、FAX。
- ③ 所属変更により会費納入方法が口座振替になる方は、「都道府県看護協会・日本看護協会入会申込書・会員情報変更届」または「キャリナース」より口座情報の登録をお願いします。

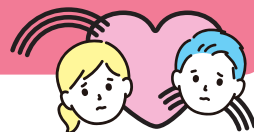
次年度の継続のお知らせは、9月のデータを基に作成されます。
大切なお知らせがお手元に届かない事がないよう、届出をお願いいたします。

※キャリナースURL <https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101>



……… 思春期電話相談員の増員に向けて ………

思春期保健相談士を目指すあなたを新潟県看護協会が応援します!



新潟県看護協会では思春期電話相談員の増員に向けて日本家族計画協会が主催する「思春期保健セミナー」の研修受講を支援します。

- 〈対象者〉①新潟県看護協会会員であること
②思春期保健相談士の資格認定後に新潟県看護協会の思春期電話相談員として活動していただける方
- 〈助成額〉3万円、お申込順で年度あたり2名まで本協会が負担します。
- お問い合わせ／研修や申込等に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
公益社団法人新潟県看護協会 ●電話025-265-1225

私の手が料理
召し上がれ!



新潟聖籠病院 管理栄養士 佐藤 千菜美

海鮮お好み焼き風オムレツ

- 材料(2人前)
- シーフードミックス…60g
 - 鶏 卵……………3個
 - 長いも……………40g
 - キャベツ……………80g
 - 人 参……………20g
 - 和風だし小さじ……1/2
 - 紅生姜……………10.0g
 - サラダ……………油小さじ1
 - お好みソース…適量
 - マヨネーズ ……適量
 - 青のり……………適量
 - 花かつお……………適量

〈作り方〉

- ①シーフードミックスは沸騰したお湯で30秒ほど軽くボイルして臭みを取り、氷水で締める
- ②長いもはすり下ろす
- ③キャベツは千切りにする
- ④人参は千切りにする
- ⑤卵をボールに割り入れ攪拌し、卵液を作る
- ⑥卵液にシーフードミックス、長いも、キャベツ、人参、紅生姜を加え、混ぜ合わせる
- ⑦フライパンにサラダ油を引き温める
- ⑧温まったフライパンに合わせた材料を流し入れ、中火で5分焼き、蓋をして弱火で15分焼く
- ⑨卵液が固まってきたら、ひっくり返し、蓋をし弱火で10分焼く
- ⑩焼き色のついた面を上にし、皿に盛る
- ⑪お好みソース、マヨネーズ青のり、花かつおを好きなだけかける
- ⑫好きなようにカットし、取り分ける

調理の
コツ

※口径の狭い(17cm以下)フライパンを使用すると厚めにできます
※火の通りが悪い場合は、蓋をし弱火で10分さらに焼く
※オープンを使用する際は耐熱皿に卵液を流し込み160℃で30分加熱する
※豚バラ肉を使用する際はフライパンで豚バラ肉を焼いてから、その上に材料を合わせた卵液を流し込み焼く

Let's Cooking

BOOK 2022.01～06新刊図書

- | | |
|--|--|
| 1 ケアの気づき メイヤロフの「ケア論」がひろく世界
著者 西田 絵美/ゆみる出版 | 7 看護法令要覧 令和4年版
編集 勝又浜子・加藤典子・清水嘉与子・田母神裕美/日本看護協会出版会 |
| 2 現代看護教育に求められるもの
神庭 純子 著/現代社白鳳選書 | 8 新人ナースあるあるの森
編集 「ある森」委員会feat.N/バク&ヤンデル/日本看護協会出版会 |
| 3 看護師の「痛み」を伴う経験とその意味
著者 上田理恵/日本看護協会出版会 | 9 認知症plus地域共生社会
近藤尚己・五十嵐歩 編/日本看護協会出版会 |
| 4 ナイチンゲールの越境6～戦争～ナイチンゲールはなぜ戦地クリミアに赴いたのか
著者 玉井史絵・石川一洋・森田由利子・杉浦裕子・丸山健夫
小宮彩加・中島俊郎・大田垣裕子・金沢美知子/日本看護協会出版会 | 10 認知症plus若年性認知症
山川みやえ・繁信和枝・長瀬亜岐・竹屋泰 編/日本看護協会出版会 |
| 5 看護職の基本的責務 2022年版 定義・概念/基本法/倫理
監修 手島 恵/日本看護協会出版会 | 11 認知症plus「食」を支えるケア
枝広あや子 編/日本看護協会出版会 |
| 6 ロールプレイでやってみよう!患者さんの安心・安全のための
コミュニケーション演習ガイド
高橋敬子 著/医学書院 | 12 訪問看護事業所のBCP(事業継続計画)
訪問看護BCP研究会 編/日本看護協会出版会 |

編集後記

編集にあたり多くの皆様にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。今後とも皆様に役立つ情報をお届けし、より親しんでいただけるよう委員会一同精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。
広報委員会:大堀/西潟/神田/植木/本間/安達